

令和 4 年 10 月 11 日

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

所在地 大分市新川町2丁目4-4
団体名 一般社団法人日本善行会大分支部
代表者氏名 松井 勉
電 話 090-8416-5083
担当者

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1. 交付決定年月日 令和 4 年 9 月 1 日
交付決定番号 協働第 842号
- 2. 事業名 一般社団法人日本善行会大分支部
- 3. 補助金の交付決定通知額 ¥300,000.- 円 設立15周年記念特別公演
- 4. 補助金の概算交付額 ¥0 円
- 5. 補助金の精算額 ¥300,000.- 円

- 6. 事業の成果
 - ・明るく住みよい社会を作るため善行運動の推進に努め、善行をなされた方々に感謝し、春季(25歳以下)・秋季善行表彰(25歳以上)の、善行調査・推薦・大分支部による伝達式挙行。
 - ・「芸能奉仕団」による、大分市内高齢者施設慰問奉仕活動。
 - ・全国交通安全運動における大分市内街頭実践活動。

=善は愛から 勇気から= <善行は、社会を照らすともしび>

- 7. 添付書類
 - (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
 - (2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
 - (3)活動目標に関する報告書
 - (4)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団体名	一般社団法人日本善行会 大分支部																										
事業名	日本善行会 大分支部 設立15周年記念特別公演																										
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。【】の中は校区となっています。</p> <p><input type="checkbox"/> 大分中央【金池、荷揚、長浜、中島、住吉】</p> <p><input type="checkbox"/> 大分西部【春日、大道、西の台、八幡】</p> <p><input type="checkbox"/> 南大分【豊府、南大分、城南、荏隈】</p> <p><input type="checkbox"/> 滝尾【滝尾】</p> <p><input type="checkbox"/> 城東・原川【津留、東大分、日岡、桃園】</p> <p><input type="checkbox"/> 明野【明野】</p> <p><input type="checkbox"/> 鶴崎【鶴崎、三佐、別保、明治、高田、松岡、川添】</p> <p><input type="checkbox"/> 大南【戸次、判田、竹中、吉野】</p> <p><input type="checkbox"/> 植田【植田、宗方、横瀬、東植田、寒田、敷戸、駕野、賀来】</p> <p><input type="checkbox"/> 大在【大在西、大在】</p> <p><input type="checkbox"/> 坂ノ市【坂ノ市、小佐井、丹生】</p> <p><input type="checkbox"/> 佐賀関【本神崎、木佐上、大志生木、佐賀関、一尺屋】</p> <p><input type="checkbox"/> 野津原【東部、中部、西部、今市】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 市内全域</p>																										
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等)	時期 (月)	実施場所	受益 対象者数 実施内容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に																								
	大分市																										
<ul style="list-style-type: none"> ・明るく住みよい社会を作るため善行運動の推進に努め、善行をなさった方々に感謝し、春季(25歳以下)・秋季善行表彰(25歳以上)の、善行調査・推薦・大分支部による伝達式挙行。 ・「芸能奉仕団」による、大分市内高齢者施設慰問奉仕活動。 ・全国交通安全運動における大分市内街頭実践活動。 =善は愛から 勇気から= <善行は、社会を照らすともしび> 																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業名</th> <th>実施回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年</td> <td>大分市内老健施設慰問</td> <td>2回</td> <td>110名</td> </tr> <tr> <td>平成29年</td> <td>大分市内老健施設慰問</td> <td>3回</td> <td>160名</td> </tr> <tr> <td>平成30年</td> <td>大分市内老健施設慰問</td> <td>3回</td> <td>200名</td> </tr> <tr> <td>平成31年</td> <td>大分市内老健施設慰問</td> <td>1回</td> <td>45名</td> </tr> <tr> <td>令和元年</td> <td>大分市内老健施設慰問</td> <td>3回</td> <td>125名</td> </tr> </tbody> </table>				年度	事業名	実施回数	参加者数	平成28年	大分市内老健施設慰問	2回	110名	平成29年	大分市内老健施設慰問	3回	160名	平成30年	大分市内老健施設慰問	3回	200名	平成31年	大分市内老健施設慰問	1回	45名	令和元年	大分市内老健施設慰問	3回	125名
年度	事業名	実施回数	参加者数																								
平成28年	大分市内老健施設慰問	2回	110名																								
平成29年	大分市内老健施設慰問	3回	160名																								
平成30年	大分市内老健施設慰問	3回	200名																								
平成31年	大分市内老健施設慰問	1回	45名																								
令和元年	大分市内老健施設慰問	3回	125名																								
※別紙添付可 令和2年 } 町で自粛するも交通安全のことは実施 令和3年 } 本年度は9月25日以15周年発表会を実施 令和4年 }																											

<p>使用した 広報手段と その効果</p>	<p>使用した広報手段（チラシの作成、ホームページ、パンフレットの作成等） プログラム作成配布 大分明るいニュース2回作成配布 チラシ作成配布 会員による呼び込みとPR等実施。</p> <hr/> <p>今年度行った広報の効果</p> <p>ホルトホール（小ホール）（定員200名）が満席となり一部立ち見客も見受けられた。 コロナ対策を万全に実施、発表会後の感染者報告はない。</p>
<p>事業の成果</p>	<p>地域への効果について（事業を実施した結果、対象地域にどのような効果があらわれたのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <p>スーパーボランティアの尾畑と善行会本部の勝野会長、大分支部松井支部長3名によるトークショーや、出演者による名演技、又、佐藤大分市長のご挨拶もあり、今回発表会活動等により奉仕精神の理解が深まり、ボランティアへの理解が深まったと感じています。</p> <hr/> <p>市民への効果について（市民にとってどのような効果があったか、市民福祉の向上にどうつながったのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <p>スーパーボランティアの尾畑さんとのトークショーや、明るいニュース発行配布、発表会出演者による名演技、会員による呼び込みや、善行会会員による善行会活動内容説明実施等で、奉仕精神が浸透したと思われます。</p>
<p>来年度に 向けた課題</p>	<p>コロナの関係で2年ほど活動が制限されていましたが、コロナ対策をしっかりと実施して、会員各自の個別奉仕活動の実施、芸能奉仕団の活動再開、認定会員の発掘と会員数の拡大（現在約80名）に取り組み、次の発表会には100名の大台に乗せ、活動を広げたい。尚、資金源の確保では、大分市の1%事業の利用と定例的に資金協力くださる個人や団体、企業体へ働き掛け、活動頻度や、内容充実を図りたい。</p>

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業の名称 (社)日本善行会大分支部 設立15周年記念特別公演

1 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
補助金収入	200000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	285000	700734広告料
事業収入		
寄附金収入		
その他	100,004	募金箱収入40,121,- 寄附代26,600,- 写真代26,600,- 自費代26,683,-
合計	685,004	<

2 【支出】

(単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
報償費	40,000	1名退神樂出演料30,000,- 裏面出演料10,000,-
旅費	1,300	乗券送迎用 973-11
消耗品費	21,000	山口楽器店20,000,- 11代1,000,-
燃料費	0	
食糧費	11,800	7977寄当代11,800,- (対象外)
印刷製本費	286,772	集郵年票代30,000,- 印刷代145,722,- 700734代242,200,-
通信運搬費		
広告料	29,150	籠振代29,150,-
保険料	3,946	団体保険3,946,- (対象外)
手数料・委託費	220,000	音響 220,000,-
使用料・賃借料	69,380	本川ホール及び東部公民館使用料
原材料費		
備品購入費 その他	1,656	お茶代1,656 (対象外)
合計	685,004	補助対象経費 667,602

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

活動目標報告書

1 自己収益（※）拡大に向けて

(1) 目標としていた自己収益金の総額

¥400,000円

(2) 今年度の自己収益金の総額

¥545,004円

(3) 自己収益拡大に向けた具体的な取り組み

(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

広報活動の成果として予定外の寄付金（16万円）があり、本寄付金は、15周年記念誌発行の原資として使用予定です。

記入例：会員加入の呼び掛けを行った結果、入会者の獲得に成功し、会費収入を増加させることができた。

協賛企業の呼び掛けをこれまで以上に実施してきたが、景気の流れに左右されることもあり、新規開拓はできなかった。

来年度も企業への呼び掛けを継続し、企業協賛金の拡大に努めていきたい。

など

2 受益対象者を増加させるための取り組み

(1) 目標としていた受益対象者数

200人

(2) 今年度の受益対象者数

200人

(3) 受益対象者増に向けた具体的な取り組み

(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

今回15周年記念発表会に関わりあってくださった方々をはじめ、大分市役所他諸団体の皆様へ、大分明るいニュースや、15周年記念誌等を作成配布し、知名度アップと奉仕精神の浸透を図り、継続的資金協力先を増やし、奉仕活動を推進したい